

JAPAN

西東京市立住吉小学校
第4学年 学年日より
令和7年4月17日(木)
保護者会号

学校目標	4年生の目標
考える子	自分の考えをもって、人の話をしっかり聞ける子 自分で考え判断して行動できる子 やってみようとするチャレンジ精神をもって取り組める子
心豊かな子	自己肯定感をもち、自分も周りの人も大切にできる子 集団生活におけるマナーやルールを守って協力できる子
じょうぶな子	体を動かすことを楽しめる子 豊かな人間関係を築いて楽しく学校生活が送れる子

【4年生の学習】

〈生活時程〉月、水…5時間授業 火、木、金…6時間授業

※クラブがある月曜日は6時間授業

※代表委員児童のみ、委員会活動の日は6時間授業

国語…正確に理解して適切に表現する資質・能力を高めていく。

- ・漢字→4年生 202 字、5年生 193 字、6年生 191 字、正しい書き順で習得していく。
漢字練習＋ミニテストで基礎学力をつけていく。
- ・「書くこと」→主語と述語との関係 段落の役割 指示語と接続語の役割など理解する。
- ・読書を通して語彙を豊かにしていく。
- ・国語辞典・漢字辞典の使い方を学習し習慣化していく。（1冊ずつあると理想的です。）
- ・「読むこと」→音読から文章全体の構成や内容を意識できる読みに発展させる。
- ・自分なりの考えをもち、表現する。 ・毛筆を使用する書写

社会…（予想→調べる→確かめる）社会に見られる課題からその解決への関わりをもつ。

- ・住みよいくらしをつくる→ゴミ・飲料水（社会科見学・水道キャラバンの体験）
- ・自然災害から人々を守る
- ・東京都の伝統や文化、東京都の発展につくした人々
- ・東京都の特色ある地域の様子
- ・地図学習→白地図の利用 2 3 区・日本の4 7 都道府県・県庁所在地・主な川や山 他

算数…基本的な知識と技能・筋道を立てて考える 少人数指導 田中 翔大先生

- ・3クラスで習熟度別です。
- ・数・・・大きな数（兆のくらい）・十進法・概数・小数・分数

- ・計算・・・わり算・四則混合計算・小数のかけ算とわり算・そろばん
- ・量と測定・・・正方形と長方形の面積（面積の単位）・角の大きさ（分度器の使い方）
- ・図形・・・平行や垂直の関係・平行四辺形・ひし形・台形・直方体・立方体について知る。
- ・数量的関係・・・資料の整理・折れ線グラフ・組み合わせたグラフ

理科…自然に親しむ・生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を考えて解決しようとする

- ・四季を通して動植物の活動や成長の観察
- ・植物の栽培・観察
- ・空気や水の性質（空気でっぼう、水でっぼう）
- ・電気のはたらき（乾電池・太陽電池） ・温度による変化（空気・水・金属）
- ・水のすがたの変化 ・月や星の変化
- ・わたしたちの体（骨・筋肉） ・雨水の行方と地面の様子

体育…運動量を確保して楽しく運動・生涯にわたってスポーツライフを実現するための態度

- ・体づくり運動→体ほぐし運動・多様な動きを作る運動
- ・走・跳の運動→小型ハードル・幅跳び・高跳び・かけっこ・リレー
- ・器械運動→マット ・跳び箱・鉄棒 ・ゲーム→ゴール型・ネット型
- ・ベースボール型 ・浮く泳ぐ運動 ・表現運動
- ・保健・・・健康によい生活・体の発育発達・心の健康とけがの防止の技能

※体育見学の場合は、連絡帳にてお知らせください。

※髪の毛が長い場合は、危険防止のため結んでください。（自分で出来るように）

音楽…音楽活動の基礎的な能力を楽しい音楽活動の中で身に付ける 小林 忍先生

- ・歌詞の内容や曲想にふさわしい表現を工夫する。
- ・いろいろな音の響きやその組み合わせを楽しんで表現する。

図工…つくりだす喜び、豊かな発想を育てる 川邊 あい先生

- ・彫刻刀・のこぎり・げんのう・電動糸のこぎりなどを使って、表し方を工夫して描いたり、つくったりする。
- ・自分達の作品や身近な美術作品から、自分の見方や感じ方を広げる。

外国語活動…コミュニケーションを図る素地となる力 磯村 知恵子先生

ALT ヴィヴィアン・ヒラナミ先生

- ・「聞くこと」「話すこと」を中心とした外国語活動に慣れ親しむ。
- ・基本的な表現に慣れ親しむ。

総合的な学習の時間…問題の解決や探究活動に主体的・創造的に取り組む態度を育てる

- ※各教科・道徳などの知識や技能を相互に関連付けた活動を行う。
- ・タブレットを使ってみよう ・西東京ふるさと探究学習

クラブ活動 年間11回の予定

- ・自分の希望したクラブに所属して、他学年の人たちと活動する。
- ・月曜日の6校時に行います。持ち物があるクラブは、忘れ物がないように注意します。

【4年生の特徴】

- ・**ギャングエイジ**とも言われ、**自己肯定感をもち始める時期であり、「仲間」(友達)をとっても意識します。**

→自立心が芽生え、反抗期になります。(いろいろな理屈を言って生意気になることがあります。話をしっかり理解できる年齢になってくるので、気持ちや考えを受け入れながら、冷静に話し合うことが大切です。

→友達の行動を見て、冷静な視点で判断することができ、大人との関係より友人との関係を重視するようになります。

→好奇心が旺盛な時期です。様々な体験や経験を積んで「経験値」を上げていきたいです。

- ・**体も大きく成長し発達の個人差が顕著になる「9 歳の壁」**

→第二次性徴期に入ります。(保健で学習)

【学年の取り組み】

学年の目指すところ:互いを尊重し、居心地のよい学年(勉強も遊びも楽しく面白く)

○具体的な姿

- ・自分で考えて善悪などを判断し、行動をする。
- ・人の話をきちんと聞き、自分の意見を伝えられる。
- ・メリハリをつける(聞くときは聞く!書くときは書く!話すときは話す! 遊ぶときは遊ぶ!)
- ・挨拶や場に合った言葉遣いができる。
- ・誰とでも関わるができる。
- ・廊下は歩き、休み時間は落ち着いて過ごす。

【ご家庭へのお願い】

○学習面

- ・家庭学習や宿題は、学年×10分間＝40分間をめやすに集中して取り組みます。
- ・学用品は**シンプルなもの**をご用意ください。

筆箱の中身は、 B か2B の鉛筆を 4～5 本、赤鉛筆・青鉛筆が 1 本 消しゴムが 1 つ
鉛筆は毎日削ってきます。

- ・授業に必要なものは、持ってきません。(ストラップ・キーホルダーなど 鍵はランドセルの内にしておく。)

- ・欠席の場合は、連絡帳やすぐーるでお知らせください。(病気でお休みのときは、体の様子や具合を教えて頂けるとありがたいです。)
- ・学校に忘れ物をした場合は基本的には取りに来ませんが、万が一来校される場合は保護者の方の同伴をお願いします。
- ・今後の学習で、お家の方に(月・星の観察・ゴミの出し方などで)ご協力をお願いすることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。
- ・タブレットパソコンは学習のときのみの使用をお願いします。

○生活面

- ・早寝・早起き・朝ごはんなど生活リズムを整えて自立へと導いていってください。
- ・挨拶・敬語(その場にあった言動)をご家庭でもお声掛けをお願いします。
- ・放課後の遊び方をご確認ください。
※繁華街への子ども達だけの出入りやお金を持つての遊びはしません。お金や物の貸し借りはしません。お子さんの外出先の確認も必ずお願いします。
- ・身の回りの整理整頓をご家庭でも習慣化させてください。
- ・マスクを毎日使用します。給食袋(ランチョンマット)は、毎日お洗濯をお願いします。
- ・自転車の乗り方や交通ルールに注意をしてください。(慣れたところが危ないです)

【その他】

○タブレット端末の使い方について

今年度もタブレット端末を活用して様々な学習を行います。つきましては、改めてお子様とタブレット端末の使い方について確認をお願いします。

また、ご家庭でのタブレット利用は保護者の監督のもとでお願いします。タブレットを利用し過ぎると、依存症など健康を害したり、トラブルに繋がったりする恐れがあります。心配な点がある場合には、遠慮なく担任へお申し出ください。

タブレット等は、西東京市教育委員会からお子様に学習用ツールとして貸与しているものです。紛失や破損をしないよう十分注意して、利用させてください。